

	<h1 style="font-size: 4em; margin: 0;">会 報</h1> <p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">—新潟県少年自然の家後援会—</p>	<p style="text-align: center; font-weight: bold;">[第 21 号]</p> <p style="text-align: center;">平成22年 2月10日</p> <p>事務局 新潟県胎内市乙字大日裏 新潟県少年自然の家内 〒959-2602 TEL0254(46)2224 FAX0254(46)3070</p>
-----------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



自然体験が子どもの  
「生きる力」をはぐくむ  
胎内市長 吉田 和夫

「なかよく たのしく げんきよく」をテーマに自然体験の場として親しまれてきた「新潟県少年自然の家」も開所から37年を迎え、子どもたちの利用だけでなく、高齢者の方も多く訪れ、現在も県内外から年間3万人を超える利用者がいます。

訪れた子どもたちに楽しく活動してもらうため「少年自然の家」周辺の環境整備をいただいている後援会の皆さまをはじめ、地域ボランティアの方々の御支援、御協力に対し心より感謝申し上げます。

近年、子どもたちは快適な生活環境で日常生活をおくっています。この結果、子どもが身をもって体験する機会が少なくなり、それに伴い、社会での規則やモラル、対人関係能力、体力などの低下が指摘されています。

「少年自然の家」は、豊かな自然環境の中、子どもが集団による自然体験・生活体験などを通して、感動や他人への思いやり、命を大切に作る心や物事を着実にやり抜く意思など、子どもの豊かな人間性や社会性を育成する活動を行っています。

今後とも「少年自然の家」が変化の激しいこれからの社会を生きる子どもたちに「生きる力」をはぐくむ場となりますよう後援会の皆様の御支援を賜りたくお願い申し上げます。

今年も松葉小屋が空っぽに

新潟県少年自然の家所長  
齊川 豊



赴任したばかりのころ、「松葉かき」とは一体何なのだろうと不思議に思いました。当所では、野外炊飯時の焚き物に新聞紙等を使わず松葉を利用しています。秋になると落葉した赤松の葉が地内一面を覆い、春先にそれを集めて小屋に収納します。

今年度も、4月にGGR（胎内グラウンドゴルフ連盟）の皆さんや乙中学校の全校生徒さんが松葉をかき集め、大きな松葉の山をいくつも作っていただきました。その後、たくさんの方の後援会の皆さんからお出でいただき、一山一山軽トラックに積んでは松葉小屋まで運んでいただきました。数時間後には、引き戸も閉まらないくらい大量の松葉で小屋が満杯になりました。

今年度、野外炊事で松葉を活用した団体が154団体あり、どの団体も松葉のすごさに驚きの表情を見せます。そのたびに、「これは地元の皆様の御協力の賜なのですよ」と説明します。これを聞いて、再び目を丸くして驚かれます。そんな松葉小屋も今は空っぽ状態。みんなが感謝しながら松葉に火を付け、カレーや豚汁へと変化させていったのです。そして、誰もが口々に言います。「美味しいね」と。

今後も地域と共に歩む自然の家であり続けたいと考え、職員一同、更なる努力をしております。

今後とも一層の御支援御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

今年度の後援会活動

新潟県少年自然の家  
後援会副会長  
荒井浜区長 長野 彰夫



今年度の後援会活動を紹介します。

春まだ浅い4月13日、3地区から50人を超す人が集まり、大がかりな清掃作業を行いました。野外広場の松葉かきをする班、集めた松葉を軽トラックで運ぶ班、それに遊歩道を整備する班など、それぞれの班に分かれ作業を行いました。

荒井浜から参加した12名は自然の家周辺の遊歩道整備を担当しました。子どもたちが歩き易いように道路上の落葉を竹ピンピラで掃き、また、竹や木の根等を取り除きました。

この日の奉仕活動は大勢の方々が参加してくださったおかげで、比較的短時間のうちに終了し野外活動場は見違えるほどきれいになりました。

7月5日には、夏のキャンプシーズンを前に、キャンプ場周辺の草刈りを行いました。膝まで伸びた雑草を草刈機で刈り取りました。以上が今年度の主な活動です。

自然の家を訪れる子どもたちには天然林の赤松に囲まれたこの施設で活動し、学校や家庭では味わうことの出来ない体験をして頂きたいと思っております。そして、心身ともに健康な子どもに育てて欲しいと願い、今年度の奉仕活動を終わりました。

# 今年度も多くの方々からご奉仕いただきました



## 松葉かき

- 平成21年 4月 7日 松葉等集積作業・・・胎内GGR
- 平成21年 4月 9日 松葉等集積作業・・・乙中学校全校生徒
- 平成21年 4月12日 松葉等運搬処理作業

3地区から、以下のとおり参加をいただきました。  
ありがとうございました。

(敬称略・順不同)

### ・乙地区 (17名)

伊藤 謙豪	田村 文夫	○渡辺 重雄
○南波 精咲	○小野 徹平	◇天木 義人
○荒木 求一	川崎 勝	○斉藤 廣司
南波 勝男	○南波 憲治	遠山 裕一
○南波 昇	○南波 英生	久世 正隆
南波 清一	○時田 行二	

### ・桃崎浜地区 (13名)

伊藤 貞夫	上野 雅美	○小松 良一
○本間 満	高橋 昌子	小島 芳春
内山 勉	内山 サイ	小池 博
本間 咲子	内山 清	
本間 栄	小松 芳和	

### ・荒井浜地区 (12名)

長野 彰夫	佐々木 徹	細野 久雄
八幡 弘	佐藤 実	長野 正夫
阿部 吉一	小川 正行	相馬 浩
阿部 正生	野沢 源治	斉藤 工

### ・その他協力者 (5名)

阿部 里枝	河内 勝子	伊藤 弘子
石栗美津子	河内 誠子	

※ ○軽トラック提供者、◇小型ショベル提供者

## 草刈り

- 平成21年 7月 5日

3地区から、以下のとおり参加をいただきました。  
ありがとうございました。

(敬称略・順不同)

### ・乙地区 (13名)

伊藤 謙豪	南波 清一	川崎 海洲
南波 精咲	田村 文夫	時田 保弘
荒木 求一	小野 徹平	天木 義人
南波 勝男	南波 憲治	
南波 昇	川崎 定博	

### ・桃崎浜地区 (10名)

伊藤 貞夫	本田 昌	小嶋 栄
三浦 春男	宮川 芳男	本間 一三
本間 吉之祐	小島 捨次	
藤木 繁一	上野 萬正	

### ・荒井浜地区 (11名)

長野 彰夫	相馬 浩	斉藤 工
阿部 吉一	小川 正行	長野 正夫
佐々木 徹	野沢 源治	高橋 政実
阿部 正生	野澤 修	



# 案内看板の修理や水抜き用ポンプの購入



## <木製案内看板の支柱修理>

正門から釜場、調理場への重要な位置にある案内看板の支柱が老朽化し、倒れそうになりましたので、取り替えました。



## <ポンプの購入>

アスレチックの「あり地獄」の底に水が貯まり、使用に支障があるため、排水用に1台購入しました。

平成22年 2月5日 (後援会会計監査)	乙地区	13名	7月5日 (草刈り・計36名)	乙地区	17名	平成21年 4月1日 後援会発足	会長	伊藤 謙
	桃井地区	10名		桃井地区	12名		副会長	伊藤 貞夫
平成22年 2月10日 (後援会総会・会報21号発行)	荒井地区	11名	4月12日 (松葉かき・計56名)	荒井地区	5名	副会長	長野 彰夫	
	当所職員	2名		その他協力者	9名		副会長	長野 彰夫

平成21年度  
後援会活動事業報告

# 緊急雇用創出事業による環境整備について



平成 21 年度緊急雇用創出事業により少年自然の家の屋外環境整備を山北町森林組合に委託しました。森林組合は 4 人の新規雇用者を使って環境整備業務にあたることとなります。

委託期間 平成21年12月24日から  
平成22年 3月31日まで

### 環境整備の概要

- ・越後杉を使用した遊具の新設  
アミダの山  
丸太渡り  
ゆらゆら丸太渡り  
ロッククライミング  
丸太 4 連平均台
- ・既設アスレチックの補修
- ・テントデッキの補修
- ・木製テーブル、ベンチの更新
- ・遊歩道整備



新規雇用者 4 名が 1 月 8 日に決まり、1 月 12 日から作業にとりかかっています。



写真上 雪により折れた枝の処理作業  
写真中 「あり地獄」堆積土砂撤去作業  
写真下 テントデッキ補修作業

## 平成 22 年度 後援会事業計画 (案)

### 1 松林内の整備

- 松葉の集積
- 枯れ枝の搬出
- 4 月 11 日  
奉仕作業  
「松葉かき」

### 2 遊歩道等の整備

- 雑木伐採・草刈り
- 遊歩道の補修

- 6 月・7 月  
奉仕作業  
「草刈り」

### 3 広報紙の発行

- 後援会「会報」  
印刷・発行  
全戸配布

### 4 その他 (未定)